

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
① 岱明支所周辺施設適正配置検討事業	先導的モデルの具体的内容を周知する。	関係団体等への説明会開催回数	回	5	6	2	
② 岱明町公民館建設検討事業	建設の計画検討及び内容の説明や周知。	検討会議回数と説明会開催回数	回			2	3
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)		計算方法又は説明	単位	H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
				H25実績	H26実績	H27実績	
1	削減床面積	現施設床面積から削減した延べ床面積	m ²	-	-	-	
				-	-	1,454	
2	床面積削減率	削減延べ床面積/現施設延べ床面積(7,879m ²)×100	%			-	-
						18.5	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	合併により用途や目的の重複や老朽化が顕著な施設を多数保有しており、将来的な財政状況等から考えても現状維持は困難であり、利用上の安全性、他の行政サービスの低下、市民の財政負担増等の影響が考えられる。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	周辺施設の一部(図書館)を岱明支所に集約化することになったが、老朽化した公民館のふれ健併設による建設も検討する必要があるため。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	施設を集約・複合化することにより、建設面積が削減され、建設コストの低減が図れる。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	周辺施設の一部(図書館)を岱明支所に集約化することになったが、老朽化した公民館の建設も公共施設適正配置計画に沿い集約・複合化等の有効活用を検討する。
昨年からの見直し・改善状況【32】	周辺施設の一つである岱明町図書館が同じく周辺施設の岱明支所の空きスペースであった2Fに移転集約することとなり、同時に3Fに有明広域行政事務組合事務局の入居が決定し、未利用財産の利活用が図られることとなった。また、もうひとつの懸念材料である老朽化した岱明町公民館の配置検討を進めている。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	今後の公共施設等の更新時期の集中や厳しい長期財政見通しの中、真に必要なサービスを市民に提供し続けるためには、公共施設等は、長期的な視点をもって更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行う最適配置を実現することが不可欠であるため、本事業は、大局的な見地から継続して確実に実施していく必要がある。	評価責任者 松田 智文
------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------